

陸 上 競 技

第63回福島県高等学校新人陸上競技大会

1. 期 日 2023年9月9日(土)～11日(月)
開会式 9月9日(土) 9時45分～
閉会式 9月11日(月) 15時30分予定
2. 会 場 いわき陸上競技場
〒970-8032 いわき市平字下荒川南作100
TEL 0246-28-2577
3. 競 技 種 目 (1) 男 子 (21種目)
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC
4×100mR・4×400mR・5000mW・走幅跳・三段跳・走高跳・棒高跳
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・8種競技
(2) 女 子 (20種目)
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・4×100mR
4×400mR・5000mW・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投
ハンマー投・やり投・7種競技 奨励種目(オープン種目) 2000mSC
4. 競 技 方 法 (1) 2023年(公財)日本陸上競技連盟規則及び監督会議の申し合わせ事項による。
(2) 学投対抗とする。種目得点は1位8点…8位1点として男女の学校順位を決定する。
ただし、女子の奨励種目(オープン種目)は得点に入れない。
5. 参 加 資 格 (一財)福島陸上競技協会の2023年度登録競技者1・2年生であること。
6. 参 加 制 限 (1) 1種目1校3名以内(リレーは6名以内)
(2) 同一人3種目以内(ただしリレー、奨励種目を除く)
(3) 各地区出場人数は次による。
(4) 男女の混成競技は各地区予選での上位記録者8名とする。(追い風参考記録も含む)
(5) 女子2000mSCは各地区予選の記録上位15名までの出場とする。
- | (男 子) | | | (女 子) | | |
|-------|--------|--|-------|--------|--|
| 県 北 | 6(5) | | 県 北 | 6(5) | |
| 県 南 | 11(8) | | 県 南 | 11(8) | |
| 会 津 | 6(5) | | 会 津 | 6(5) | |
| い わ き | 6(4) | | い わ き | 6(4) | |
| 相 双 | 3(2) | | 相 双 | 3(2) | |
| 計 | 32(24) | | 計 | 32(24) | |
- ※ () はリレー競技の出場枠
7. 表 彰 (1) 男女別総合・トラック競技・フィールド競技それぞれ第3位まで賞状を授与する。
(2) 各種目第3位までの入賞者に賞状を授与する。
8. 申 込 (1) 申込締切 2023年8月30日(水)10 各地区委員長持参のこと。
プログラム編成会議 8月30日(水) 10時～
場所：いわき陸上競技場会議室
(2) 方 法 所定の様式により各地区専門委員長が一括申し込むこと。
① 参加一覧表……男・女別(様式1)
② 個人申込書……1種目1葉(様式2)
リレーはリレー申込書1葉(様式3)
③ 地区予選会記録一覧表(全成績は必要ない)
④ 地区予選会参加校・参加人数一覧
⑤ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
⑥ 宿泊申込書(希望宿泊記載可)
⑦ 競技役員希望表(様式自由)
(3) そ の 他 参加申込選手一人につき200円を県高体連陸上競技専門部事業協力金として大会まで(大会中含む)に地区専門委員長に納入すること。

9. 監督打合せ

2023年9月9日（土）9時15分より行う。
場所：いわき陸上競技場内

10. 連絡事項

- (1) 投てき用具は競技場備え付けのものとする。
- (2) 本大会男女とも4位（混成競技は3名）までの入賞者は、1人2種目（除リレー競技）まで、9月28日（木）～30日（土）福島県とうほう・みんなのスタジアムで開催される第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会への参加資格を得る。
〔駅伝・修学旅行の関係で、辞退する場合には、顧問が該当競技終了後直ちに申し出ること。繰上げ出場選手の対応があるので速やかに申し出ること。〕
・東北大会申込は本大会期間中に申込書・下記金額を添えて行うこと。
参加料 選手 1 人 2,500 円
プログラム代 1,300 円（前日・当日 1,600 円）
- (3) 本大会男女各種目で優秀者約15名は12月下旬に岩手県で実施される東北地区ジュニア合宿の出場対象選手となる。
経費については、一部高体連陸上競技部で補助する。
その選考については競技力向上委員長及び県陸協強化委員会などに一任する。
- (4) 東北大会の競技日程は別紙のとおり。（新人大会の際配布）

11. 個人情報の取扱及び盗撮防止について

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令を遵守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3) 大会時の写真・動画については、ソーシャルメディア（SNS、電子掲示板、ブログ、投稿サイト、情報共有サイト等）で掲載及び配信をしないこと。ただし、団体及び個人が、事前に許可を得ている場合はこの限りではない。
- (4) 撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。

競 技 日 程

第1日 9月10日(日)

トラック競技							
順	開始時刻	種目	種別	組－着＋	人数	組	招集完了時刻
1	9:30	女子 4x100mR	予選	3組 1着＋5	22	1-2	9:10
						3	9:20
2	9:50	男子 4x100mR	予選	3組 1着＋5	24	1-2	9:30
						3	9:40
3	10:10	女子混 100mH	※	1組	8		9:50
4	10:20	男子混 100m	※	1組	7		10:00
5	10:30	女子 100m	予選	4組 1着＋4	32	1-2	10:10
						3-4	10:20
6	10:50	男子 100m	予選	4組 1着＋4	32	1-2	10:30
						3-4	10:40
7	11:10	女子 400mH	予選	4組 1着＋4	26	1-2	10:50
						3-4	11:00
8	11:30	男子 400mH	予選	4組 1着＋4	29	1-2	11:10
						3-4	11:20
9	11:50	女子 1500m	予選	2組 4着＋4	32	1-2	11:30
10	12:05	男子 1500m	予選	2組 4着＋4	32	1-2	11:45
11	12:20	女子 400m	予選	4組 1着＋4	32	1-2	12:00
						3-4	12:10
12	12:40	男子 400m	予選	4組 1着＋4	32	1-2	12:20
						3-4	12:30
13	13:00	女子 5000mW	決勝	※	8		12:40
14	13:45	女子 2000mSC	決勝	※	14		13:25
15	14:10	女子 400m	決勝	※	8		13:50
16	14:20	男子 400m	決勝	※	8		14:00
17	14:50	女子 4x100mR	決勝	※	8		14:30
18	15:00	男子 4x100mR	決勝	※	8		14:40
19	15:10	女子 400mH	決勝	※	8		14:50
20	15:20	男子 400mH	決勝	※	8		15:00
21	15:30	男子 5000m	決勝	※	32		15:10
22	16:00	女子 100m	決勝	※	8		15:40
23	16:10	男子 100m	決勝	※	8		15:50
24	16:20	女子 1500m	決勝	※	12		16:00
25	16:30	男子 1500m	決勝	※	12		16:10
26	16:40	女子 七種200m	※	1組	8		16:20
27	16:50	男子 八種400m	※	1組	7		16:30
28	17:00	女子 4x400mR	予選	3組 1着＋5	23	1-2	16:40
						3	16:50
29	17:30	男子 4x400mR	予選	3組 1着＋5	24	1-2	17:10
						3	17:20
フィールド競技							
1	9:30	女子 棒高跳	決勝		6		8:50
2	9:30	男子 走幅跳	決勝		32		8:40
3	11:00	女子 七種走高跳	※		8		10:30
4	12:00	男子 八種走幅跳	※		7		11:30
5	13:00	男子 棒高跳	決勝		10		12:20
6	13:00	男子 走高跳	決勝		18		12:10
7	14:00	女子 走幅跳	決勝		32		13:10

投擲競技							
1	9:30	男子 ハンマー投	決勝		27		8:40
2	9:30	男子 砲丸投	決勝		27		8:40
3	11:30	男子 やり投	決勝		31		10:40
4	13:30	女子 七種砲丸投	※		8		13:00
5	13:30	男子 八種砲丸投	※		7		13:00
6	14:00	女子 やり投	決勝		30		13:10
7	16:00	女子 円盤投	決勝		31		15:10

競 技 日 程

第2日 9月11日(月)

トラック競技							
順	開始時刻	種目	種別	組一着+	人数	組	招集完了時刻
1	9:30	男子混 八種110mH	※	1組	7		9:10
2	9:40	女子 100mH	予選	4組 1着+4	30	1-2	9:20
						3-4	9:30
3	10:00	男子 110mH	予選	3組 2着+2	25	1-2	9:40
						3-4	9:50
4	10:20	女子 800m	予選	4組 1着+4	32	1-2	10:00
						3-4	10:10
5	10:50	男子 800m	予選	4組 1着+4	32	1-2	10:30
						3-4	10:40
6	11:20	女子 200m	予選	4組 1着+4	32	1-2	11:00
						3-4	11:10
7	11:40	男子 200m	予選	4組 1着+4	32	1-2	11:20
						3-4	11:30
8	12:00	男子 5000mW	決勝	※	14		11:40
9	12:45	女子 200m	決勝	※	8		12:25
10	12:55	男子 200m	決勝	※	8		12:35
11	13:05	女子 800m	決勝	※	8		12:45
12	13:15	男子 800m	決勝	※	8		12:55
13	13:25	女子 100mH	決勝	※	8		13:05
14	13:35	男子 110mH	決勝	※	8		13:15
15	13:45	男子 3000mSC	決勝TR	2組	30		13:25
16	14:25	女子 3000m	決勝	※	32		14:05
17	14:45	女子混 800m	※	1組	8		14:25
18	14:55	男子混 1500m	※	1組	7		14:35
19	15:05	女子 4x400mR	決勝	※	8		14:45
20	15:15	男子 4x400mR	決勝	※	8		14:55
跳躍競技							
1	9:30	女子混 走幅跳	※		8		9:00
2	9:30	女子 走高跳	決勝		18		8:40
3	12:00	男子 三段跳	決勝		29		11:10
4	12:00	女子 三段跳	決勝		25		11:10
5	12:30	男子混 走高跳	※		7		12:00
投擲競技							
1	9:30	女子 砲丸投	決勝		25		8:40
2	11:00	男子混 やり投	※		7		10:30
3	11:00	女子混 やり投	※		8		10:30
4	12:30	男子 円盤投	決勝		32		11:40
5	14:30	女子 ハンマー投	決勝		16		13:50

《 競 技 注 意 事 項 》

1 本大会は、2023年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習及びウォーミングアップについて

ウォーミングアップは、下記のとおり係員の指示によって行うこと。

- (1) ウォーミングアップは、「練習会場の使用日程およびレーン区分について」のとおりとする。
- (2) 特に投てき練習は、使用日程に基づき事故防止に万全を期すること。

3 招集について

(1) 招集所は、室内走路北側付近に設ける。

(2) 招集の方法

- ① 招集完了時刻の5分前までに、招集所に待機し点呼を受けること。
- ② トラック種目出場者は腰部のナンバーシールを受け取ること。（4×100mRは第4走者、4×400mRは第2・3・4走者）1500m以上の長距離種目については、胸部のシールも受け取ること。
- ③ 招集所内のベンチで待機し、点呼とユニフォーム、ナンバーカード、スパイクピンの長さ、靴底の厚さ及びシャツ・パンツ等の商標の点検を受ける。
- ④ 多種目同時に出場する競技者は、本人又は代理人が「多種目同時出場届」（招集所に準備）に記入し、招集完了時刻までに招集所に提出する。また、チェックはすべての種目で行うこと。
- ⑤ リレー競技に出場するチームは、各ラウンド第1組の招集完了時刻の1時間前までに所定のオーダー用紙（招集所に準備）に必要事項を記入し、招集所に提出する。（予選では1チーム4枚・提出時に3枚返却）予選後、メンバー及びオーダー変更の有無にかかわらず、返却されたオーダー用紙で手続きをする。
- ⑥ 出場種目を棄権する場合は、棄権届け用紙（招集所に準備）に記入し招集完了時刻までに招集所に提出する。リレー種目については、リレーオーダー用紙提出時刻までとする。
- ⑦ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。
- ⑧ 規定の厚さ以上のシューズを履いて競技に参加することはできないので注意すること。
- ⑨ 携帯電話および通信機能を有する機器の持ち込みは禁止する。
- ⑩ 商標の点検は自ら行い、競技場内で係から指摘を受けることのないようにすること。
13その他（2）を参照する。
- ⑪ 招集完了時刻は、次のとおりとする。

種 別			招集完了時刻
ト ラ ッ ク 競 技			20分前
走高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投 男子ハンマー投・やり投			50分前
棒高跳・女子ハンマー投			40分前
混成競技	第一種目		トラック：20分前 フィールド：30分前
	第二種目	トラック	15分前
	以降	フィールド	30分前

混成競技において、第1日、第2日ともに第1種目は招集所でチェックを行うが、それ以降の種目については、混成競技控場所（メインスタンド1階100mスタート側）で招集完了時刻までに点呼・確認を受ける。

4 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、各自の登録ナンバーを胸部と背部に付けること。
ただし、跳躍種目の競技者は胸部又は背部の片方だけでもよい。
- (2) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーカードをパンツの右横や後方に付けること。また、1500m以上の競技については、周回確認用のレーンナンバーカードも胸部に付けること。これは、招集所に準備する。
- (3) 4×100mRの第4走者、4×400mRの2・3・4走者は、腰ナンバーカードをパンツの右横や後方に付けること。

5 競技場への入退場について

- (1) トラック競技
 - ①競技場への入場は、100m スタート側およびゴール側の門から行う。
 - ②トラック競技者は、フィニッシュライン到着後、第1ゲート（ゴール側）から退場する。
ただし、4×100mリレーの第2・第3走者は、第4ゲート（第4コーナー）から、第1・第4走者は第1ゲート（第1コーナー）からそれぞれ退場すること。
- (2) フィールド競技
 - ①競技場への入場は、トラック種目と同様とする。
 - ②競技を終了した選手は、跳躍及び投てき競技役員の指示により最寄のゲートから退場する。

6 番組編成について

- (1) 予選におけるトラック競技者の走路順、跳躍、投てき競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。
- (2) 準決勝・決勝のレーンは、主催者において公平に組合せの上、抽選して決定する。走路順は選手招集所付近に掲示する。
- (3) トラック競技の準決勝・決勝に進む+αの決定について
 - ① 全競技、写真判定の記録順（1/100 秒）による。
 - ② 予定された人数を上回って同記録がでた場合はすべて写真判定の記録の 1/1000 秒単位の詳細な着差判定を行う。それでも同着の場合は、800mまでの競走とリレー競走は抽選、1500m以上の競走においては、すべて次のラウンドに進める。ただし、レーンに余裕がある種目（100m、100mH、110mH）では同記録者の着差判定は行わず、次のラウンドに進めるようにする。ただし、レーンに不足がある場合は抽選とする。
- (4) フィールド競技は、測定標準記録を設けるが、気象条件等の特別な状況が生じた場合は、当該審判長の判断により変更することがある。

7 競技について

- (1) トラック競技
 - ① レーンで行うトラック競技においては、欠場者のレーンは空けること。
 - ② 短距離走では、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）に沿って走り、他の走者の妨害をしないようにすること。
 - ③ 4×100mRの第2・3・4走者は、走路に自分で準備したマークを一ヶ所使用することができる。ただし、各チームはそのマークを、責任を持って撤去すること。
 - ④ リレーチームの編成メンバーは、どのラウンドにおいてもリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーのうち少なくとも2人はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。予選に出場したメンバーはその後のラウンドを通して、2人以内に限り他の競技者と交代することができる。また、リレー競技に出場するチームは同一のユニフォームで参加しなければならない。

※ 奨励種目だけにエントリーしている選手は、出場することはできない。
- (2) フィールド競技
 - ① 跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者の用意したマークを2個まで置くことができる。

- ② 競技場内での練習は、全て競技役員の指示に従うこと。指示以外の練習は認めない。
- ③ 三段跳の踏み切り板は男子 1 1 m 地点、女子 9 m 地点に設置する。
- ④ 棒高跳の公式練習は、ゴムバーで行う。

8 バーの上げ方について

- (1) 走高跳・棒高跳の練習の高さ及びバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後
走高跳 (男子)	1 m 6 5	1 m 7 0	1 m 7 5	1 m 8 0	1 m 8 5	1 m 8 8	1 m 9 1	1 m 9 4	+ 3 cm
	1 m 8 0								
走高跳 (女子)	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 3	1 m 5 6	1 m 5 9	+ 3 cm
	1 m 4 5								
棒高跳 (男子)	2 m 9 0	3 m 0 0	3 m 1 0	3 m 2 0	3 m 3 0	3 m 4 0	3 m 5 0	3 m 6 0	+ 1 0 cm
	3 m 5 0								
棒高跳 (女子)	1 m 7 0	1 m 8 0	1 m 9 0	2 m 0 0	2 m 1 0	2 m 2 0	2 m 3 0	2 m 4 0	+ 1 0 cm
	2 m 5 0								

- (2) 混成競技の走高跳については、申告のあった高さで一番低い高さから開始し、3 cm ずつ上げる。
- (3) 第 1 位が同成績の場合は順位決定を行う。そのためのバーの上げ下げは、走高跳では 2 cm、棒高跳では 5 cm とする。(東北大会出場権を決定する場合においても同様とする)

9 測定標準記録について

- (1) フィールド種目の測定標準記録は次の通りとする。

ただし、天候その他特別な状況が生じた場合、変更することがある。

	走 幅 跳	三 段 跳	砲 丸 投	円 盤 投	ハンマー投	やり投
男 子	6 m 0 0	1 2 m 1 0	9 m 5 0	2 7 m 0 0	2 3 m 0 0	3 8 m 0 0
女 子	4 m 6 0	9 m 5 0	7 m 0 0	2 2 m 0 0	1 5 m 0 0	2 6 m 0 0

- (2) 競歩においては、男女ともに 3 2 分で最終周に入らない場合、競技を続行できない。

10 競技用器具について

競技に使用する器具は、主催者の準備したものを使用すること。ただし、棒高跳のポールは検定のうえ使用してもよい。なお、検定については、棒高跳のポールは跳躍場において競技開始までに行うこと。

11 表彰について

- (1) 男女総合・トラック競技・フィールド競技それぞれ 3 位まで表彰する。
- (2) 各種目第 3 位までの入賞者を表彰する。成績発表後、表彰控え室へ集合すること。
- (3) 表彰を受ける際、競技者はチームウェアを着用すること。

12 一般注意事項

- (1) 健康上で問題が生じる等、応急手当が必要な場合は、医務員に連絡すること。競技会場での疾病傷病等の応急手当は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (2) 大会期間中の貴重品の管理は各自行う。盗難にあっても責任は負いかねる。
- (3) 集団応援を含む声を出しての応援は禁止とする。
- (4) 記録はその都度発表するが、随時大会結果速報を更新する。
- (5) 届けられた遺失物については、大会庶務係で保管する。

13 その他

- (1) 本大会に関して寄せられた個人情報、本大会の目的以外に使用することはありません。
- (2) 競技場で着用する衣類等の 1 品ごと製造会社のロゴを入れることができるが、その大きさは、上衣は面積 3 0 cm² ・高さ 4 cm 以内・下衣 2 0 cm² ・高さ 4 cm 以内とし、1 か所とする。